(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

令和4年5月20日

静岡県知事 川勝 平太 殿

提出者

住所 静岡県下田市中411番地の1 氏名 河津建設株式会社 代表取締役 河津市元

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0558-22-1111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理 に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	河津建設株式会社
事業場の所在地	静岡県下田市中411-1
計 画 期 間	令和4年4月1日から令和5年3月31日
当該事業場において現に行	っている事業に関する事項
①事業の種類	建設業(総合工事業)
②事業の規模	元請完成工事高3326百万円
③ 従 業 員 数	85名(正社員83名、それ以外の職員2名)
④産業廃棄物の一 連の処理の工程	産業廃棄物(別紙参照)→委託処分(種類により再資源化又は埋立)

(日本工業規格 A列4番)



自	っ行う産業廃棄	物の再生利用に関する事項	Į	
		【前年度(令和元年度)等	<b></b> 実績】	
		産業廃棄物の種類	_	_
	①現状	自ら再生利用を行っ た産業廃棄物の量	_	_
		(これまでに実施した取組)		
		自ら利用は行っていない。		
		【目標】一		
		産業廃棄物の種類	<u> </u>	_
	②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	_	_
		(今後実施する予定の取組 今後も自ら利用を行う計画		
		一後も日の利用を177司員	<b>□ /                                   </b>	
<u> </u>	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		÷	
	つ行り産業廃業	物の中間処理に関する事項		
		【前年度(令和元年度)等	夫額】 	
		産業廃棄物の種類		
		【前年度(令和元年 度) 実績】	_	_
	①現状	【前年度(令和元年度) 実績】	1	_
		(これまでに実施した取給) 自ら行う中間処理は行って		
		【目標】 一		
		産業廃棄物の種類	_	_
		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	_	_
	②計画	自ら中間処理により 減量する産業廃棄物 の 量	_	_
		(今後実施する予定の取締		
		今後も自ら行う中間処理の	の計画はない。	

自身	っ行う産業廃棄物	物の埋立処分又は海洋投入処分	に関する事項										
		【前年度(令和元年度)実績】											
		産業廃棄物の種類											
	①現状	自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行った産業廃棄物の 量											
		(これまでに実施した取組) これまで、自社で埋立処分又に	は海洋投入を実施したことは	けない。									
		【目標】 —											
		産業廃棄物の種類	_	_									
	②計画	自ら埋立処分又は海洋投入 処分を行う産業廃棄物の量	_	_									
		(今後実施する予定の取組) 引き続き埋立処分又は海洋投力	<b>、</b> 処分を実施する予定はない	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·									
産業	<b>薬廃棄物の処理</b> の	の委託に関する事項											
		【前年度(令和元年度)実績】											
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり									
		【前年度(令和元年度)実績	別紙のとおり	別紙のとおり									
		優良認定処理業者への 処理 委託 量	別紙のとおり	別紙のとおり									
		再生利用業者への処理 委 託 量	別紙のとおり	別紙のとおり									
	①現状	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	別紙のとおり	別紙のとおり									
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり									
		(これまでに実施した取組)											
		優良認定処理業者委託量及	び再生利用業者委託量を増	やすようにしている。									

			目標】優良認定処理業者委 処理委託量10%アップ(	※託量10%アップ(前年 前年度比)	度比)、再生利用業者へ					
		産	業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり					
		全	. 処 理 委 託 量	別紙のとおり	別紙のとおり					
			優良認定処理業者へ の 処 理 委 託 量	別紙のとおり	別紙のとおり					
			再生利用業者への処 理 委 託 量	別紙のとおり	別紙のとおり					
	②計画		認定熱回収業者への 処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり					
			認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	別紙のとおり	別紙のとおり					
		(今後実施する予定の取組) 優良認定処理業者委託量及び再生利用業者への処理委託量を増やす。								
※事務処理欄										

## 備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、 自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の 量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び 取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理 委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に 関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生 利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の 3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設 置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目 標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別 紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。ま た、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとお り」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞ れの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙

業廃	<b>棄物の</b>	排出の抑制に関する	5事項											
	【前年	度(令和3年度)実	績】											
① 現		産業廃棄物の種類		汚泥	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず、コンク リートくず及び陶 磁器くず	石膏ボード	がれき類	コンクリート破片	アスファルト・コンクリート破片
状	排	出	量	2, 260. 9t	24. 3t	4.8t	818.6t	6.1t	38.7t	23.9t	11. 4t	54. 2t	1, 236. 0t	285.8t
	【目標	】廃棄物発生量の10	)%削源	戉										
② 計		産業廃棄物の種類		汚泥	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず、コンク リートくず及び陶 磁器くず	石膏ボード	がれき類	コンクリート破片	アスファルト・コンクリート破片
画	排	出	量	2, 034. 8t	21. 9t	4. 3t	736. 7t	5.5t	34.8t	21. 5t	10. 3t	48.8t	1, 112. 4t	257. 2t

産	業廃	<b>薬物の</b> 排	<b>ド出の抑制に関する</b>	る事項	No, 2							
		【前年度	(令和3年度)美	<b>ミ績</b> 】								
	① 現	Ē	産業廃棄物の種類		建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	廃電池	廃石綿等				
	状	排	出	量	100.3t	56.9t	0.4t	0.7t				
		【目標】	廃棄物発生量の10	0%削溽	戍							
	② 計	屋	産業廃棄物の種類		建設混合廃棄物	石綿含有産業廃棄物	廃電池	廃石綿等				
	画	排	出	量	90.3t	51. 2t	0.4t	0.6t				

## 別紙

産	業廃	棄物	勿の処理	の委	託に	関する	事項	No, 1										
		【育	前年度(	令和	3年月	度) 実	績】											
		産	業廃	棄	物	の種	類	汚泥	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず、コンク リートくず及び陶 磁器くず	石膏ボード	がれき類	コンクリート破片	アスファルト・コンクリート破片
	① 現	全	処	理	委	託	뼆	2, 260. 9t	24. 3t	4.8t	818.6t	6.1t	38.7t	23.9t	11.4t	54. 2t	1, 236. 0t	285. 8t
	状		優良認定	処理第	と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	の処理委	泛託量	2, 248.8t	0.4t	2.6t	3.3t	4.6t	4.8t	11.6t	9.4t	0.0t	21. 0t	0.8t
Ш			再生利戶	月業者	すへの	処理委	託量	2,260.9t	23.9t	2.6t	256.7t	4.6t	38.7t	0.0t	7.6t	0.0t	1, 236. 0t	285.8t
Ш			認定熱回	]収業	者への	)処理委	託量											
			認定熱回収業者	以外の熱[	回収を行う	業者への処理	委託量											
		【目標】優良認定処理業者委託量10%アップ(前年度比)、再生利用業者への処理委託量10%アップ(前年度比)																
		産	業廃	棄	物	の種	類	汚泥	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず、コンク リートくず及び陶 磁器くず	石膏ボード	がれき類	コンクリート破片	アスファルト・コンクリート破片
	② 計	全	処	理	委	託	岬	2, 034. 8t	21.9t	4. 3t	736.7t	5. 5t	34.8t	21.5t	10.3t	48.8t	1, 112. 4t	257. 2t
Ш	画		優良認定	処理第	と と と と と と と と と と と と と と と と と と と	の処理委	託量	2, 473.7t	0.4t	2.9t	3.6t	5.1t	5.3t	12.8t	10.3t	0.0t	23.1t	0.9t
			再生利用	月業者	音への	処理委	託量	2, 487. 0t	26.3t	2.9t	282.4t	5.1t	42.6t	0.0t	8.4t	0.0t	1, 359.6t	314. 4t
Ш			認定熱回	]収業	者への	) 処理委	託量											
Ш			認定熱回収業者	以外の熱[	回収を行う	業者への処理	委託量											

## <u>別紙</u>

産	業廃	蓬棄物の処理の委託に関する事項 No,2							
П		【前年度(令和3年度)実績】							
Ш		産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 石崎合有産業廃棄物	廃電池 廃石綿等						
	① 現	全 処 理 委 託 量 100.3t 56.9t	0.4t 0.7t						
Ш	状	優良認定処理業者への処理委託量 44.6t 56.9t	0. 4t 0. 4t						
Ш		再生利用業者への処理委託量 27.0t 0.0t	0.0t 0.0t						
Ш		認定熱回収業者への処理委託量							
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							
		【目標】優良認定処理業者委託量10%アップ(前年度比)、再生利用業者への処理委託量10%アップ(前年度比)							
Ш		産業廃棄物の種類 建設混合廃棄物 石綿含有産業廃棄物	廃電池 廃石綿等						
	② 計	全 処 理 委 託 量 90.3t 51.2t	0. 4t						
Ш	画	優良認定処理業者への処理委託量 49.1t 62.6t	0. 4t 0. 4t						
Ш		再生利用業者への処理委託量 29.7t 0.0t	0.0t 0.0t						
Ш		認定熱回収業者への処理委託量							
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							